

# 明 る い ニ ュ ー ス

(社)日本善行会  
 〒100-0006  
 東京都千代田区有楽町  
 2-10-1 東京交通会館内  
 TEL (03)3212-6996  
 FAX (03)3212-6998  
 URL: http://www.zenkoukai.or.jp  
 メール: info@zenkoukai.or.jp  
 毎月1日発行  
 編集発行人 湯浅 巖

**善行は、社会を照らすともしび。**

## 秋季善行表彰式を盛大に開催

### 六〇〇の個人・団体を表彰

(社)日本善行会は、平成二十一年度秋季善行表彰式を、十一月二十一日(土)明治神宮野球場において、多数のご来賓と本会から川村会長以下本会役員の出席の下、盛大に開催した。

本会の善行表彰は、各地



域において、明るく住みよい社会づくりのために、長い間活動をされ、多大な貢献をされた個人や団体を表彰し、その功績を称え、感謝するとともに、これらの方々を広く社会に紹介し、一層の善行活動の推進と善行精神の普及高揚を図るものであり、今回の表彰は、昭和二十六年に善行表彰が開始されてから、通算して五十九回目である。

今回の秋季善行表彰では、五〇六名の個人と、九四の団体計六〇〇の個人・団体が表彰された。

表彰式は、国歌斉唱の後、湯浅 巖副会長、理事長の「開式のことば」で始まり、続いて、川村会長が主催者としての挨拶を行った。

次いで、受賞者選考委員会を代表して、芹澤 廣選考委員(本会御殿場支部長)から選考委員の報告が行われ、

**随 想**



**東京駅今昔話**  
 日本善行会副会長 岩井

善行会の各種行事には大部分の会員の方々が利用されて縁の深い東京駅にはこんな今昔があるそうです。東京駅は明治四十(一九〇七)年に基礎工事が始まり大正三(一九一四)年に完成しました。

当駅は昭和二十三(一九四八)年まで乗車口と降車口が決められた駅内一方通行でした。

開業当時八重洲口は存在せず駅から出てくる人は必ず皇居を仰ぎ見るようにという配慮から、丸の内南口が乗車口、北口が降車口と決められていた。

東京大空襲で東京駅も焼け落ちました。当駅を修復した当時は物資の不足は深刻を極め、鉄骨の入手は非常に困難で、代用品として「超ジュラルミン」や「ラルミン」でドームを形わけています。

善行会の皆様はご存知が現在当駅は工事中で連続あるレンガ造りの駅舎を近代の巨大ビルを


善行会の各種行事には大部分の会員の方々が利用されて縁の深い東京駅にはこんな今昔があるそうです。東京駅は明治四十(一九〇七)年に基礎工事が始まり大正三(一九一四)年に完成しました。

当駅は昭和二十三(一九四八)年まで乗車口と降車口が決められた駅内一方通行でした。

開業当時八重洲口は存在せず駅から出てくる人は必ず皇居を仰ぎ見るようにという配慮から、丸の内南口が乗車口、北口が降車口と決められていた。

東京大空襲で東京駅も焼け落ちました。当駅を修復した当時は物資の不足は深刻を極め、鉄骨の入手は非常に困難で、代用品として「超ジュラルミン」や「ラルミン」でドームを形わけています。

善行会の皆様はご存知が現在当駅は工事中で連続あるレンガ造りの駅舎を近代の巨大ビルを



次いで、受賞者を祝福し、が和やかな空気に包まれた。そして最後に、藤田副会長による「閉式のことば」があり、式は滞りなく終了した。

感謝の意を表すとともに、本日の受賞の栄を心からお慶び申し上げます。

### 善行活動の継続を

社団法人日本善行会

会長 川村 皓章

本日ここに多数のご来賓のご出席を賜り、平成二十一年度秋季善行表彰式を執



式 辞